

第1回 瀬戸内市国土利用計画審議会 意見要旨

開催日時	令和4年4月22日（金）14時00分～16時00分
開催場所	瀬戸内市役所2階大会議室
委員 意見要旨	<p>(1) 国土利用計画の概要について・・・・・・ 資料3  (2) 瀬戸内市国土利用計画の策定について・・ 資料4</p> <p><b>1. 計画体系について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国土利用計画は全市対象になるため、都市計画や農業振興地域といった、別のところでも議論しないといけないようなことがたくさんあり、丁寧な説明が必要になる。</li> <li>・ サステイナブルがキーワード。市内の地区やコミュニティごとに特徴的な取り組みがあって、それらが全体像として一つにまとまっていく形がないと個々の課題解決につながらない。</li> <li>・ 今回の大きな枠組みとボトムアップ的な丁寧な枠組みをセットにしていくなど、全国をリードできるような枠組みを一緒に作りたいと思う。</li> </ul> <p><b>2. まちづくりの方向性について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土地利用だけでなく、まちをどうするかという概念が必要。中心地が栄えることは良いことだが、過疎地の末端部が荒れ放題なのを放っておくのはよくない。</li> <li>・ 瀬戸内市で全てを賄うのか、それとも岡山市や周辺の地域と役割分担をしながら考えるのかによって方向性も変わってくる。</li> <li>・ 若者が残りたい、若者が住み続けたいというようなまちを描いていきたい。商業施設は重要だと思う。</li> <li>・ 最近、住みたい場所をフラットに選ぶ時代になってきている。外から来た人が「瀬戸内市に住みたいな」と思うような魅力、それは、にぎわいだけでなくのびやかさであったり、農業をしながら生活できたりなどがある。それぞれの瀬戸内市らしい魅力や良さを自覚して、それを伸ばしていくことが重要。</li> </ul>

<p>委員 意見要旨</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当社の従業員（2,000人以上）のうち市内居住者は半分未満。その意味ではまだまだ居住者を増やすポテンシャルがあると言える。</li> <li>・ 過疎地域にも活動拠点を開発するなど、むらおこしの取組ができるようにすべき。</li> </ul> <p><b>3. 生活機能、生活基盤について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小児科はあるが、救急で夜間に診療してもらえない病院がない、あっても遠い。</li> <li>・ 近くの公園に関しても遊具が古かったり、道路のすぐ脇にあったりするので危ない。</li> <li>・ 通学路の近くを大型トラックが通る、通学路に縁石やガードレールがない、横断歩道はあるけど信号機がないなど通学路の危険性は問題。</li> </ul> <p><b>4. 市街地や住宅地について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 瀬戸内市に都市計画の規制がないから立地する企業もある。都市計画で規制をすると企業が来なくなるのでは。農振がかかっているのも今のままで良いのでは。</li> <li>・ 国土利用計画によって農業地、都市、住宅地という区分に分けると、過疎地では若者が住みにくくなり、さらに過疎化が進むのではないか。</li> </ul> <p><b>5. 農地、集落について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住宅地に近い農地が耕作放棄地になったときに、業者が転用できるようにするのか、農家が売却できるようにするのかなど、住宅地に近い農地をどうするのかをしっかりと議論する必要がある。</li> <li>・ 計画を立てる中で、住宅の近辺の荒れた畑は計画的に農地から原野にして、名義を変えられるようにするなど、そこに住みやすくなるような方法を考えるべき。</li> <li>・ 耕作放棄地がたくさんあるが、農家でないと農地は買えないので、家と農地を求める移住者が移住できない。</li> <li>・ 空き家の斡旋をしているが、一般の人は、住宅は買えるが農地は買えない。それなりの金額を払うのに権利が得られないという問題もある。</li> </ul>
--------------------	--

<p>委員 意見要旨</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほ場整備した農地では農業が続けやすいが、そうでない農地や条件の悪い農地では荒廃しやすい。家と農地をセットで買ってもらうなど、少しずつでも利用されるようにできれば良い。</li> </ul> <p><b>6. 森林について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保安林についても見直しが必要なのではないか。</li> </ul> <p><b>7. コミュニティづくりについて</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の人だけでは取り組みが進まないので、市がこの機会に地区ごとの基本的な将来像を持ち、土地利用方法を考えていこうという気運を作ってはどうか。</li> </ul> <p><b>8. 住民意向、住民参加について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土利用計画について検討していることを早めに広く伝え、色々な方法で住民意見を聞き、専門家の立場から検討して、多様な意見を反映しつつ、一つにまとめていくことが必要。</li> <li>・市民意見聴取会も、オンライン・対面のハイブリッドで行うなど、色々なチャンネルを用意して、色々な世代の方々に意見を聞くということを考えてみてもいいと思う。</li> </ul> <p style="text-align: right;">以上</p>
--------------------	---